



生涯学習だより

2021/ 5 月号

ピウカ

発行
教育委員会

伝承遊学館

5月15日(日) オープン

■開館時間 午前10時から午後3時まで

■開館日

【5月】15日 【6月】5日と19日

【7月】3日と17日

【8月】8日から14日までの連続7日間

【9月】4日と18日 【10月】1日と2日

■臨時開館を希望される方は、教育委員会までご連絡ください。(電話番号2-1744)

※社会状況の変化により開館しない場合がありますのでご了承ください。



先人は川船でピウカにやってきた

COM
100

郷土資料室



■開室時間 午前10時から午後5時まで

■休館日 年末年始(12月30日から1月5日まで)

■郷土資料室のご紹介

室内は船底を表現した天井となっており、開拓時代から明治、大正、昭和の生活用品や資料を展示しています。

松浦武四郎や美幸線コーナー、古き地図をパネルにした地図の回廊などがあります。

美深町史

美深の春まつりから - 桜の花見 -

本町は森林に囲まれた町といわれながら山桜の群生を見ることはできません。

大正9年、仁宇布川発電所の完成によって周辺に植栽された桜は、間もなく本町唯一の桜の名所となり、戦前・戦後多くの町民に親しまれてきました。殖民軌道や貸切バスを利用しての花見は、職域や家族連れが発電所の広場を埋め尽くしたといわれます。美幸線開通後(昭和40年頃)は、臨時列車が運行されたこともあります。昭和53年5月に菊丘浄水場公園を会場に商工会が主催の「さくら祭り」が開催され、昭和58年頃には「観桜会」として春を楽しみ、昭和63年5月には、美深公園「望の森」を会場に商工会主催の「桜まつり」が開催され、現在は観光協会が主催する「望の森さくらまつり」に至ります。今年の桜の開花時期はいつ頃になるのでしょうか。満開が待ち遠しい季節です。



「望の森」で春を満喫(平成8年5月)

【参考文献】美深町史(平成23年刊)